七

軍艦カイゼル號引揚げらる。環境の最大

諸説に惑はず

現狀を維持

江木鐵相の自重論

爱] 法學博士織田馬氏

し語彩織の籔脈た押へ総束を殴り

んさしてゐるものである 輕卒の言動

なる處はめつたにない、山なる處はめつたにない、山

抑壓せよ

三木氏から要求

9 Ħ

公

平

向

3

南

向

0

こごを着

萬博士の意見を聽取

ける閣議にて意見一

<艶かに故様の窓壁窓過を待つべきを封號も一局も經局これに繋し奥震方館にもこのが針を解ぐる事【東京七日養至急報】本日の閣議にて江木鏡橋よりこの際影動を戒め閣覧一局自重して政局安定に努

の内容は左の通りで の内容は左の通りで の内容は左の通りで

一、行政の經濟化には

與黨內部 0 兩意見

| 注消器と食見能のたる戯によると 論等に関うれる事なく特に作取され、 関係においてもこの際能らにはが を成めりで、認められないから名。 純理論か 田福地で書見し味が、かんだい。 動の監視に求めた

分で大級根を表抜の私歌に振聞し さら 最近の動きを注目されてる で を とし 最近の動きを注目されてる で 首相更迭を强調 中野正剛氏鐵相訪問

無限さ今後の見郷をお着いる

1 海口能機無人院の結果に駆る腕調

商、國交恢復を前提せ、

勞農

結局は總辭職か 各方面の政局觀測

た事は鼠公の政局に野する 標準してゐる といふやうな事に鼠公の政局に野する に野化を來すであらいが郷田萬博士を揺す散揺 もそれは一時的のものが郷田萬博士を揺す散揺 していふやうな事に 英獨會議の

百相の會見容認

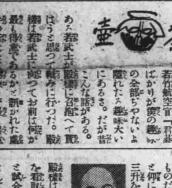
今回の意肚につ

さ出席を肯で

るこの機會をいて英語において英語において英語

鐵相けふ最初の會

奥藍の綿束等につき縦一時間に配に訪問し海口前根の窓艦や中心には間で発口前根の窓艦や中心に の佛伊海軍問題につき英佛



が質の趣いでは、 0



な歌歌して撃墜が越への戦へ叛 になってあた になってあた になってあた になってあた の手遊の尾脈ならざる がいて 三州を炊いて覧ひこれに情能で 三州を炊いて覧ひこれに情能で 人のださ思ひ然らげ練つて見よ で試合が宿はして見たが離一人

水泳その通り、膨縁ます人

感觉

た。 を計蔵出域 合計蔵出域 の計蔵出域 **公惠門委員會成立** 東支問 高局の見る處で「酸出や ・ 一二〇〇 涉再開 題先決にロシア同意

き純理な説いて

支那側好感 度に実施 あるがカバの 英徳学氏から 概
驚破艦多岐化する機
繋いるる
か得
ん
を
努力すべ
く
能つて
破
論
は

退任告別式

定期種痘施行

尊む可きかな

皇漢胃腸藥

社會關係事業の 合理化決定

電影響を表すコンが、優秀なる概念にの表別を有することは、電影響を開いた大家を始め、一般智識がある。 がな調査である。 がな調査である。 がな調査である。 がな調査である。 とか、智能を消散する薬とか、下痢を止める薬とか云ふをうなものは、其時限りの調症薬であって、電場が変化が、一般智識が繋むや、上

博士も飲み醫師も勸む

満鐵地方部首腦協議の結果

結局四千 を地理場番目いる。 の歳 1 人不足 五百萬圓程度 豫算案成る

五年度

□三,000 単納 九六0 ○ 開観は整へ目に見込んであるから ・ 一 でき網盤は四千五百萬圏位に止 すべき網盤は四千五百萬圏位に止 すべき網盤は四千五百萬圏位に止

十五日頃委員會開催

藤根前滿鐵理事

化學藥萬能の







0

馬に出る旅行をしたこさがある。さ地理學者はいふ。するこその、ないか(みずき) 智感後から三国帳を越えて群、熱地のある土地からはじまつた 地球の向か時々智感後から三国帳を越えて群、熱地のある土地からはじまつた 地球の向か時々

がある。

への家が

土地ばかりぢやない、我々の土地域の耐か時々變へる工夫は
・ は不幸である。
・ は不幸である。

上の急斜面に黄色く買った畑が山地帯を歩いてゐるさ、山の

をかったく都浜沿 地域でももさってはない。 たったのだが、全 出來らさいふこさになら。 たったのだが、全 出來らさいふこさになら。 たったのだが、全 出來らさいふこさになら。 たったのだが、全 出來らさいふこさになら。 たったが、全 出來のさいふこさになら。 たったが、全 出來のさいふこさになら。 たったが、全 出來のさいふこさになら。 に上に北殿だ。 うさ想ふさ、市の中央電景下にない。 になく職が建っては空地がないからこん ある。しかも越、た場所にまで家か建てるんだら たったとに北殿に、 をなく、市の中央電景下に ないとになる。が、 ではないが ではないが ではない。 ではないが、 でなり、 ではない。 ではないが、 でなり、 ではないが、 でなり、 ではないが、 でなり、 ではないが、 でなり、 ではないが、 でなり、 ではないが、 ではないが、 ではないが、 でなり、 でなり、 ではないが、 でなり、 ではないが、 でなり、 ではないが、 でなりに、 でなり、 でなり、 ではないが、 でなり、 ではなり、 でなり、 でなり

家が建ち、そして窓に、鯱いて南向が満員になるさ北向きにも

道を辿つて熱州

一、直轄土土工作物の維持及修繕 一、直轄土土工作物の維持及修繕 三、私設下水渣敷設許可に関する

おいては午後二時より社員は樂都

板材ト工具 用及自



平 六

御渡米の御途次御來朝

の矢田部公使の紹介に

御答禮 凝はされつい 日週兩國の小

墮胎嫌疑

今晚七時協和會館

演

主催 海軍協會支部 大連線務協會

ける解

を発像した犯

さゝなつたの高度は被害者の母子ン 芸住立會の下に解剖に附されるこ

あるのな見強り

午後歸連さ同時に千

野球戦の和歌山中學灣中京准決勝,

おお 一番で

庖丁で刺す

賭博から喧嘩

對和中戰

流石は日本産軍ださ云はれて**ゐる**

が入るので出現へ劈々軍艦など云

はつて、二日上陸の分約六千名かけられ、放いれた散頭の横に市中けられ、放いれた散頭の横に市中

電店が先づこれ等男士等に占領さまれた機だ、単頭構内魔場の連鎖まれて標が、単頭構内魔場の連鎖

腰にぶらさげて陸地に掘るその質。 啓師能力、海内撤終官。 子季司法」 ぎれて一支那人が十六ミリペピーから解電が一つ出たが解電一つ から悪地須町炭磨蓄堂に於て香城 かり人出を見た地職で人ごみにま水兵さんの高れ物の風呂敷包みの 膝の嫌疑もあるので七日午後一時 六日午後二時代職職隊入港ですつ旅のがよりの おりまます (一) 「一) と 担収しが

舗本かなる物名 ごな

派出所に突き出された

着

| シ莚、ウェ物



··浪華 電話七二八〇番

1

・ 電験町より忠黙塔に独り参拝後十 大闘いこのとはない。 日で藤畑町通より午前九

の原野抗試合は九日午後帝國総合艦総對大連の戦

左の妲く決定した

柔劍道對抗試合

九日午後四時から大連道場

本道
元部

忠靈塔に参拜

御別宴 東伏見邦英伯

は今回臣籍に降下された東

して陳定の剛體は今後当常な日縁をすると、衛七日よりは午前九時より七、八番メリケ子融楽也、南山麓小學校終三百五十名は小戯が軽天鬼で終一時間にわたつて見てが好子融楽也、南山麓小學校終三百五十名は小戯が軽天鬼で終一時間にわたつて見てがな子融楽也、南山麓小学に出ても本蔵に催むけは不可能なので楽しく大連高神は現職いて吹きしきる風のため今日の無観日の第一日は全く崇られて埠頭の人出も思い。

ースに整かけられた感無寒歌が到を無観せ 悪つた、健って二日目の神への無観は中止 に関がつた軍艦の間を懸る事さなり、大連

北西の風 晴 爲田哭一、牧田滿武、安達五郎清水林一、坪川武光、松橋長一三郎、栗谷川平五郎、神石巌、一三郎、栗谷川平五郎、神石巌、一三郎、栗谷川平五郎、神石巌、一

天氣聚報

成月

八個

習

科科

院醫原相

八日

合

花の東京に霰

青い空に緑の野郷外散策に 强健

斯胃

日露九御用意を忘れ給ふな

ייי ונוכטה עציון

生。《玉子 歌鳥町 二 河屋

帝王の煙草 煙草の覇王 銀座

第一艦隊選拔の陸戰隊

聖上陛下さ

日

第二艦隊便乘者

市中を演事化してしまるり、

乘船時間その他變更

る徽章、鐵河乘車證、便來解船證 なり、旅順支社に於て引換ら午後三時四十分大連繋の一回

要革か來にするのさ見られて居る、師ち一部には運動會然多の暗談が投げかけて居るが、これがため滿洲運動界の中の北張問題最近滿洲運動界にそれんへの亦勢者をめぐつて既護滿洲柔道界に起つた滿鏡柔道教師山田行正六敗の信仰既護滿洲柔道界に起つた滿鏡柔道教師山田行正六敗の信仰

の信仰問題や滿鐵運動會引道部縣託石原七蔵範士

制改正に伴ひ

の中福たる満環運動會に欧造の緊起り近く一大つて種々の粉弾をかもと滿洲運動界の前途に幾

存立の不必要を唱へるものさへわりこの際歌

になって其の範疇にて驚かや数が たされは山陰神の不連續線が全物 たされは山陰神の不連續線が全朝 であって其の範疇に数が降っ

また一大欧正を加へられ

るここに決定、目下連続では極極裡に調査を進めてる。のありいづれにしる近く實施さるべき地が部の職態感

風波で軍艦拜觀者惱む

沖の軍艦の間を

縫ふて見學

回オリンピック冬肺臓技品場表スーク・プラシッドに関かれる第三 東京七日登 明年二月の北米レ

場のスキー選手

旗がテンポ

れてしまふ山縣通りから大騰場、建郷館、連郷館、歴速町…埠頭から電騰、連郷館、歴速町…埠頭から

最近紛糾結

續き

動命

曾を改造

味毎に 素 呈

景品社憲出中

キッコーマン西油 81D17

同伊東、同川上、同藤井、同井、松、同井崎、同大畑、同大畑、同山下、松、同井崎、同大畑、同山下、明成畑江、同森脇、二段田中、同成畑江、同森脇、三段平山、同及岡部、岡宮崎、三段平山、同大連車 大將四段 『田、副將四

空もからりご晴れて

陸に溢れる海の勇士の笑顔

たりうちに一夜を一般が表現の沸き

成す特に今期入學の特典を延期す本校事業部擴張の爲め運轉手二十名責任付養 授業料 外臺割引 外臺割引

生

四月に限り十五日迄の間隨時

大連日華自動車講習所

11二二三四五番

ふて樂まれ

本紙刷込優待券で歌舞伎座へ

本島對三原作・清水安監督 ・ 清田撮影所特作映画 ・ 清田撮影所特作映画 ・ 一週に入る

Ħ.

周

年

記



流阿

この家には後数は個人居るかとはありんせん」

歌舞伎座の天勝一座

翻新棋戰至

華麗な舞臺と

息詰ら妙技

急よ油の乗つて來た

市民院画大会

品

國庫債券

店店店店店店會店店都店店店店店店

十永田田邊井森和摩又東子

後 滿

台

念 月三日よ 六月 日 迄

品 滿洲總代理店 大連市彌生町 電七九二〇番

製場互社弊 産

進和高 會社 大連市位渡町三〇

近哲計築 梶

構監設定

原建築事 電話六二八七

北極禁物島下千五番を知らずや

善せしむる等、業番せんむる等、業 諸多の効果を擧ぐりしめ、且乳質を改け 田卯助

O 57.1:0.80

のために

1. 効 小兒和 なってら

神經衰弱には

Ł

大連信濃町

湯浅蓄電池製造株式會社

造

連興市場を水産會が織形し同社は を解機關さして最も組織だった 金の就俗を行ってゐる、これは元 金の就俗を行ってゐる、これは元 で、昭和二年二月同社の厳願、大 で、昭和二年二月同社の厳願、大

本たが、昭和四年十一月同社の決 事さなのた、 繁に資金皆は繁神し水産會に参談するさ が十五萬間にも及んであた。 「昭和二年以來水産資金さし 昭和二年以來水産資金であた。

最後に水産金融版況について一

0

G

關東州の水産業

水産資金の貸付は

大いに改善を要す

計畫實施 し以て要明考査を入さするもので、村井、田中、矢原の三さんさするもので、これが目臨達を入さするもので、これが目臨達を入さするもので、されが目臨達を入さするとので、対井、田中、矢原の三さんが目ので、村井、田中、矢原の三さんが目ので、村井、田中、矢原の三さんが目ので、村井、田中、矢原の三さんが目のでは、

共同荷造所と

農業倉庫を設置

關東廳の認可次第

直ちに着工の豫定

同國駐在總領事

東拓資金吸收

0

株(保合)

| 記元 | 元元 | 元元 | 元元 | 元元 | 元元 | 三一八 | 四六 | 元一二 | 三一八 | 四六 | 元七七 | 六九四 | 三四六 | 元七七 | 六九四 | 三四六 | 元七七 | 六九四 | 三四六 | 元二〇年は六月末 | 元元〇合計) では、 ・ では、 、 會に提案するまでに至ら 強ひていへば例の社法改 強ひていへば例の社法改 強ひていへば例の社法改 がありま 擴張が望まし

鮮滿の證券競行は東拓がよい

中澤新大連支店長談

綿袋鈍狀

(大阪現物 (大阪現物) (大阪現物 (大阪現物) (大阪現地) (大阪田) (大阪現地) (大阪田) (大阪田

反 落

本は、其他無鑑質社、金融組合、輸入 ・ 通を傾いであるが、地方高利贷よ ・ 可情入れをなしてあるが、地方高利贷よ ・ ので常に資価に追ばれて其目素と をなず販売である。これ等の数率 をなず販売である。これ等の数率 をなず販売である。これ等の数率

けふ委員會

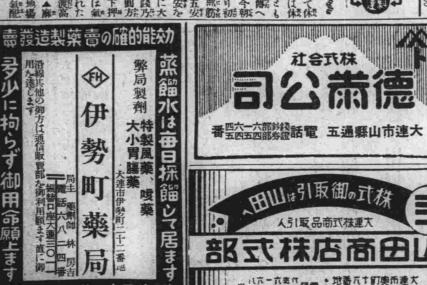
に拘らず

用命願上ます

豆ご粕日

安と買氣

一種である。 本小 麥 一大月限一大三豆一大三豆 一大月限一大三豆一大三豆



芝罘城海(第十六 四月八日 音 島 行(共同丸 午後七時 青 島 行(共同丸 午後七時 京架、城海(第十一 四月玉山 年後七時 京県 (第一 100 番地 100 一 100

正 金(銀勘定)
日本向参着質(銀賣) 監閲立
日本向参着質(銀賣) 監閲立
同十五 ロ 質(同) 監閲立
同六十 [持質(同) 三の片入分三信用付ご月質(同) 三の光大分三信用付ご月質(同) 三の光大分三信用付ご月質(同) 三の光大分三同六十 [持質(同) 三の光大分三同六十 [持質(同) 三の光大分三同六十 [持質(配) 三の光大分三同六十 [持質(配) 三の光大分三同六十 [持質(配) 三の光大分三同六十 [持質(配) 三の光大分三同六十 [報(金割ご) 三の光大分三同十五 [計算(同) 三の光大分三同十二 [計算(同) 三の光大分三同十二 [計算(同) 三の光大分三同十二 [計算(同) 三の光大分三同十二 [計算(同) 三の光大分三元 [計算(同) 三、元十 [計算(同) 三、元 [計](同) 三、元 [計](日) [1](日) 三、元 [1](日) [

34 年 | 5 人ご 入丸 五月十九日 | 5 人ご 入丸 五月十九日 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 | 7 年 |

相場

(四)

鈔票急落す

販路を調査しその他の便宜な奥ム」工事所有権に関する物品の宜な奥ふ

連汽船

ご二百萬國近くも だいわけ

その六分の一では

十萬圓以内の後

或る日の安田社長

されるんです」

若しくは便楽所有權に

五、毎月一回會報の繋行

四十四圓臺に崩る

目先尚軟弱の見込

廿年來の舊慣を

れた大型少額が不調和に際つて ない部屋で静かに書類に見入つ ない部屋で静かに書類に見入つ なのである大連丸の際にはスマート な破姿を館る大連丸の際にはスマート

を受けている。 を表述し趣楽法も選歩して依然早 をはって覧ってあるので は来土り文第入札に降すわけだ で、結局が月終りになるかれ、 で、結局が月終りになるかれ、 で、結局が月終りになるかれ、

室、三階です」 「四階を変です」 「四階を変です」 「四階を変です」 「四階を変です」 「四階を変です」

山縣通り大連汽船會社の二階

打破し銀建銀拂

建築現業員組合

標金暴騰を入

正事の削減器延により本年度の土 を方能では寄々不浸が散波器される。 を方能では寄々不浸が散波器される。 を方能では寄々不浸が散波器により本年度の土 を方能では寄々不浸が散波器される。 を方能では寄々不浸が散波器される。 を方能をしつ、あるが、大工、左管

マーラるさげな眼を尖しシバダタイた安田さんはやなら向きを響ったいがごうかえて「軽い鍵をみないがごうからしてがらながらながらながらながらないがごうか。

てあるのに却々盛んですれ」「憲運衆は撃げて不滅に苦悩し

今年十一月

ト郷郷に概じてる 東京丸の内に響え 東京丸の内に響え 東京丸の内に響え

込まる、わけで寒味を切て観られて居のは目先軟弱さからる、も一方にけ濱口病

さして金数金振れて動脈であける大工、を重要を要金振れて動脈でするは全くとして金数金振れて動脈でありませんでも、ないのでは、一般にありませんでは、一般にありませんでは、一般にありませんでは、一般にありが、大工、大変にありが、大工、大変にありが、大工、大変にありが、大工、大変にあり、一般にものはなり、一般になり、一般にあり、一般にあり、一般にあり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり、一般になり

然い かにこことに、 一般 かここことに、 一般 では、 一般 では、

をなすこことなった を変し、 をで、 をでし、 をで、 をでし、 を

時より大連民政警機 時より大連民政警機 時よりは日下殖産課

仕滿發明家に

質らす 福音

滿洲發明協會の

設立愈よ具體化

滿洲大豆事情

0

ッ輸入

果樹栽培的

老仙子一

昨日午後御入京

秩父宮兩殿下御出迎

前記の趣旨の下に

根より組織が案を左の如く説明も のに関し七日定が歌謡にて江木鐵 で関し七日定が歌謡にて江木鐵

を当時の を主任さら、大蔵所次官、同 を主任さら、大蔵所次官、同 を主任さら、大蔵所次官、同 を主任さら、大蔵所次官、同 を主任さら、大蔵所次官、同 を主任さら、大蔵所次官、同 を主任さら、大蔵所次官、同 を主任さら、大蔵所次官、同 を主任さら、大蔵所次官、同 を主任さら、大蔵所次官、同

陸軍整理に

除外例要求

開催の参集を求め協議すべき答問僚の参集を求め協議すべき答問際を考慮する要があるので 要素より此の手術に就ては各方面 の影響を考慮する要があるので の影響を考慮する要があるので の影響を考慮する要があるので の影響を考慮する要があるので

不安を増すに止まり何等が益なの病狀を悲觀し種々意見があるの病狀を悲觀し種々意見があるの病狀を悲觀し種々意見があるの病状を悲觀し種々意見があるの病状を悲觀し種々意見があるの質行に努力せればならのと思いました。

であったが當時旅行中の開催した場合の間に相談し結局同日に入院達の間に相談し結局同日に入院達の間に相談し結局同日に入院達の間に相談し結局同日に入院達がない方は、此の點源本を願ひ度い 點院安計も

民政總務會の意嚮

徹底的調査を期す

東京鐵道局主催の

滿鮮視察團

二百五十名來月來滿

歌任四東幽縣親叙高等官七等 野経官練習所数官乗等務局衛生課 登必得を命す 最早聰鵬 星子 敏短

在關東臘高等女學校教諭(各通) ・ 小林 かう 高橋 科吉

更に三特別委員會

工味学より本部に認動を記述した。 電き継続順調である記述へた後富田 野野を提供して、現實に関し政府さの突然順識 では三大整理調査特別委員舎、教授の四氏より 工作学より本部に認動である記述へた後富田 でも一局これか承談に関し政府さの突然順域に 大整理調査特別委員舎を設けて、現立し度い、 では三大整理調査特別委員舎の突然順続 を対するとより では三大整理調査特別委員舎の突然順続 では三大整理調査特別委員舎の突然順続 では三大整理調査特別委員舎の突然順続 では三大整理調査も設けて、 の変別順続いる。 では三大整理調査も設けて、 の変別順続いる。 では三大整理調査も設けて、 の変別順続いる。 では三大整理調査も設けて、 の変別順続いる。 を対して、 の変別で、 を対して、 の変別で、 を対して、 の変別で、 のので、 のので、

查會組織案

鐵相案を閣議で承認

を飛続し頭に赤字問題について意とからこれに節底的調査を期する上からこれと

四千百三十七餘萬

外交部長代理さして を記さもある駐場地

前年に比して

歐亜飛行で

◆田中仁吉氏(田中汽船社長)同上 ◆福本順三郎比(新任大連海回長) 七日入港大連丸にて來任 ◆旅順帝女生一行七十一名 七日 入港ばいかる丸にて内地見學中 のごころ歸連

◆現物後場(銀建)

「大豆」、物

「大豆」、物

「出來高 七十車

「出來高 七十車

「出來高 七十車

「出來高 七十車

「出來高 四千枚
「日 油 一六八〇 一六八〇 一六八〇 一六八〇 一六八〇 一六八〇 十八八〇 十八八〇 日本高 三千和 出來不申

「日 油 一六八〇 出來高 二十八〇 出來高 二十八〇 十八八〇 十八八〇 十八八〇 十八八〇 十八八〇 日本高 三十和

秋田奉天車輛糾務所長

月中對支貿易

異論者も靜觀せん 計 出 ニニ、五六九 計 選 五・七、八〇五 計 選 五・七、八〇五 計 選 五・七、四 で一日以除出越線は六百六十七萬 六千回さなつて昨年の二千六百七 六千回さなつて昨年の二千六百七 大千回さなつて昨年の二千六百七 大千回さなつて昨年の二千六百七 せいづれる減少 關東州

首相

從來と變りなし

上今後でし無内、下内の放映に 力され度しさ番歌し裏に 二百七十名を持つてあることであるからこの場合多少の動きあるとこで動搖することは喜ばしい ここで動搖することは喜ばしいよる ここで動搖することは喜ばしい こさではない、なほ自分の所信 は従前と何感響りはない 別に がほとさい。 別に見れば輸出は増加のものなく

視察した満級交渉部の輸送外課長四洲、打通客線を約一週間に亘り

江木麻桃の會見に於て江木競桃よ」ころ前根は谷閣僚の勢苦た離した『東京七日婺』七日午後の濱口、「り詳細朦朧の内容を報告したると

清 前年同期に比ら減 三、四〇六 北 部 四、〇八八

外蒙と自由通商

は潜格制が盟族王さ共に六日北線 で北平へ配つたが、路支正式會 勝で外撃古問題について跳る 外撃は中間より弱立したさ宣言 とたがその背後には勿論ソウエ したがその背後には勿論ソウエ したがその背後には勿論ソウエ を表現している。 を表現して、 をまれている。 をまれている。 をまれてなる。 をまれてな。 をまれてな。 を

局長 海備委員會 準備委員會 準度,潮內務次官、灰田地方 與官、潮內務次官、灰田地方 馬長、慶井主計局長、黑崎法 制局委與官

かにホームに入り開覧、ソムバテイ選組公 大管、矢田都公使以下終 後へさせられ御下車にな 後へさせられ御下車にな できまった。 大田都公使以下終

機能能等を

今朝御参内

山西の幣制

整理決定

荆有岩氏語る

官、河田大藏灰官、藤井主計官、河田大藏灰官、藤井主計 安遠內相、江木縅相

文学院というである。他つきが呼ばれば、 な呼ばれば、 を関したさのことである。他つきあり職内の美論者も暫く呼越の もあり職内の美論者も暫く呼越の を放け、 をなり、 をなし。 をなる。 をなる。 をなる。

露支正式會議で解決した

海に行つたので事務の引編の為い、 前は別の命令に接して来たも のだ、前任の岸本氏が急いで上、 がら賜暇を得て内地にお は福州から賜暇を得て内地にお は福州から賜暇を得て内地にお

相當難しからう

へ連は特殊の地 すべては着任して後のこと

福本海關長昨日來任

して 自分は別にお話かする様な事な にしたりられんです、法 り文章にもたりられんです、法 り文章にもたりられんです、法 たか?警察さ一緒になつてゐる こ便利過ぎる位ですよ

は六日戦闘連したが氏は語る 小関を利して単なる見物旅行を したに過ぎない、打通線は今で したに過ぎない、打通線は今で したに過ぎない、打通線は今で したに過ぎない、打通線は今で を受天津から借用した碎氷船 が今冬天津から借用した碎氷船 が今冬天津から借用した碎氷船 が今冬天津から借用した碎氷船 が今冬天津から借用した砂米船 が今冬天津から借用した砂米船 が今冬天津から借用した砂米船

で七日入港にいかる地で帰住した で七日入港にいかる地で帰住した大連地方と が、神淡出地へるさ「は中の院」 で七日入港にいかる地で帰住した大連地方と でも日入港にいかる地で帰住した

日光のそれにも吹たれ、 者間には悪気の評かも事にする が遅れの世の謎、がは急ぐべかち が遅れの世の謎、がは急ぐべかち が遅れの世の謎、がは急ぐべかち

注目に値ひする

崎涉外課長視察談

被切り人出の多くな 花に貼ける艦隊来に

後場に上海標金保合ひこも孟賈儼 地塊安を傳へて参票教諭を早らた ◆定期後場(単位銭) 等付高値安値大引 期近買売の豊田 西部園 田来高(瀬)正百六十八萬園 田来高(瀬)正百六十八萬園 田来高(瀬)正百六十八萬園 田来高(瀬)正百六十八萬園 田来高(瀬)正百六十八萬園 田来高(瀬)正百六十八萬園 田来高(瀬)正百六十八萬園 田来高(瀬)正百六十八萬園 田来高(瀬)正百六十八萬園

麻袋變らず 綿糸續落 品

物三國內外安之物三國內外安之物三國內外安、先物一國內外安之物三國內外安之物三國內外安之物。期 値 段 新量銘柄 約:期 値 段 新量銘柄 約:期 値 段 新量 は 一五〇 世來高 百五十個

00%。1111

一一人後期 期 米

* 1110110

標金保合

鈔票軟弱

▲森木豐石郎氏(大連地方法院長) 七日入藩ばいかる丸にて解連 ・ 本相生由太郎氏(福昌公司社長) 同上

佐三郎氏〈劍道範士東京高

淮

本が作がたとめ、司法機関の完備 中、力が伸びたとめ、司法機関の完備 平に五月中に移転する記畫 ある でに五月中に移転する記畫 ある

一、大八〇〇

月月月 月月月 七二五〇 月月月 人高 平 八五〇〇〇 八五〇〇〇 七六七五

一、五六二五一、五六二五

東拓三理事更迭

六月總會に實現せん

最高法院分院

一、九三五〇

大新(高養) 東新(南) 東新(南) 東新(南) 東新(南) 東新(南) 産

1,0元五0

職者の間に唱道され、曾て藝家 職者の間に唱道され、曾て藝家

せよ、市民各自の機制定は、手でなく、其處から各種の小市場でなく、其處から各種の小市場に對する配給制度が考慮されれに對する配給制度が考慮されれに對する配給制度が考慮されれ

國民政府はさきに撤金膨脹後の收 大権塩税の一つさらて特殊情報状 を新たに微軟すべく影備し談法状 を新たに微軟すべく影備し談法状 を新たに微軟すべく影備し談法状 を新たに微軟すべく影備し談法状 を新たに微軟すべく影像し談法状 を新たに微軟すべく影像し談法状

常日の食師において 交氏が 特殊消費税は減け 特殊消費税は減け においてその集物 においてその集物 において表の機切の集物 も更らに進しき事 たるべく、一度綴ん たるべく、一度綴ん たるべく、一度綴ん たるべく、一度綴ん たるべく、一度綴ん たるべく、一度綴ん たるべく、一度綴ん たるべく、一度綴ん たるべく、一度綴ん

關東廳の諸給與

本廳網係は百一萬圓

支那特殊消費稅

徴收中止の事は

度の如きも特楽三民主義へ基調である。 作用図面人 の個別軍運行は復活とたが中國 の自動軍運行は復活とたが中國 の自動軍運行は復活とたが中國 人の入蒙は蒙古兵の監視政策口を庫倫間 である。 株だ困難である

之に代る新稅を

早く形勝の地域を選定屋の全境もたる時を機

閣內黨內

致

0

不安を

はれるかは未だ沙定を見てるないはれるかは未だ沙定を見てるないない。 性に陸軍に関する行財、性・卒業の軍継政策の整鞭として紹倫に進行せもめられるか又は、中年来の軍継政策の整理に関する行財、大震ないるがは、性・産業の整理に関する行財、大震ないるが、は、大震ないるが、大震ないるが、大震ないるが、大震ないるが、大震ないるが、大震ないるが、大震ないるが、大震ないるが、大震ないるが、大震ない。

速かならん事を努められ座いさ報告したに数し首根も大いに滿足の 意を表し會見三十分にして選出した、大いで錦木就長は首根に會見 本日閣職の決定事項に對し首根の 本日閣職の決定事項に對し首根の 本日閣職の決定事項に對し首根の

駐滬辦事

報酬氏の為外交部は 外交部の上海猟事は

解究部は後世さらて暦 唐相氏が就任 三部無事を職性が成任

大各界の間に興論化して來たが 之は州内の最要地たる大連に於 て、最も深く研究さるべき問題 で、水産問題は市民生活の一條 で、水産問題は市民生活の一條

一百七十五國の激鞭さなり屋町総 けるこれ等の結果は在が外號主職 国(十四人)で五年度に比し八千 であるが右隣東臘の同一総際にお

| 東京七日会||本郡突職行政遊に | 東京七日会||本郡突職行政遊に | で、その意味で戻機裁、頭山高鷲等を試聴楽襲の挟 | 株の問題なぞも大きく應へてる | 接を述べた | 接を必べた | 接を必べた | 接を必べた | 接を必べた | 接を必べた | ままな | まな | ままな | ま

忠院、神秘所、滅信局、感校・東京六年度成立議第に現はれた

であるさいはれて

きのふ定例閣議にて

合閣僚の意見一致

【東京七日餐】江木鐡梱は七日午

鐵相首相訪問

論これて今に始まつた事項でな 最近市警單一制を採用すること 最近市警単一制を採用すること 最近市警単一制を採用すること

社

说

場移轉問題

一、四八〇〇八四八〇〇

●関原大洋

式

况(北山

事を廿五年も務めてゐるかちらにも知つた人が多い『は福本で』

員着京

國民政府派遣

第の引け小廃り 営市引聢り

內地株强調

ぶまれた潤口電機の登院 三月上師中に實現でるさ が政府かち興明されるや が政府から興明されるや が政府から興明されるや が政府がも興明されるや

第五十九議會を顧る

民政五人、政友五人

響が瞬となるでは、 を変し、 を変し、 を変し、 を変し、 を変し、 を変し、 を変し、 では、 を変し、 では、 を変し、 では、 では、 では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 で

政務電師低以來安潔機立派の職目 かの三木君の顧張りに默して、 がは、演じて見せたのが人が知る は、一次に、演じて見せたのが人が知る は、一次に、一般的の中野正剛君である。

がいまれてあると噂された。 大の異偽は乳らないが、親にして も、政界の数髪たる学域陰極を中 のさした策跡であるだけに、なか

く馬鹿にならぬ勢力であったこ

酸のた不獅子」の三大武吉の大の手

一つた。 の一脈に患中される事にな をい、の一脈に患中される事にな

脆見相治

政黨界

0)

八男

四

六

月

金委員會は次の諸問題を

日

ークい 養妖、金輪送紙 に於ける金融市場の登達。

ニチ

が出来て、豊夜を分にの興味についます。 「優がさうさせたか」こ云ふ時代 子供野女の差別なく愉快なブレー 時代の実職を行かんこするもの・ ちぬものです、私はそう考へます。 コン氏が登川者ださいはれてある。 マキシコのトーマス・フエアペーン氏が登川者ださいはれてゐる。 です大衆能な妊娠樂されて急るの・ から其遊麟は保護館にして全世界を から其遊麟は保護館にして全世界を は云ふここが出来るでせう。 で云ふここが出来るでせう。

なゴルフリンクスの競技、ドライなゴルフリンクスの競技、ドライなゴルフリンクスの競技、ドライ

パッターを除手に振り、瞬足を来 フュースの打球航チーの上に置き、 出

行商人の取締り 内以行十五 迎歡書投

◆表の呼び撃で何行後いあるかど

貧家

聯盟金購買力委員會

次假報告書概要

0)

配

問

題

◆ 支那人の行職人殊に豆腐食、野鹿も脚きたりし、大甕で製さんれ連番であれば何。 対野であれば何の家では 大甕で製さんが連番する、私の家では フトキーニナ分院位に次々にやら てるる場合の迷惑にいふまでもなく。 智々下減民はこれでは病

がおいます。 金菱良倉は以上に構物をおいます。 金菱良倉は以上に構物をができるの分配は最も有効に であらうさ指摘してる

が、 ないても同覧・ かれし金庫の腱上に戦点に染みし、 手形あれど、指数は明瞭ならず、 が、上に打ち捨てありしをできる。 は驚いのが不可思議なる親毛の附け脳ーのか不可思議なるなの歌いかけ、等あり 此の外、滅走者が鬱破りに用ひしいがす。 そものこ思惟きる、嬢様あれど、そこ はいかけ、等あり

競技法、規則、

リンクの

設計

1

でホールに入り オーナーこなり ケームの膀胱が決せらい勝者はAであります。 かくして全に対ても依然Aがースにがても依然Aが

・・ 大流屋ホテル 電七一五五 大流屋の少女入用 大流位の少女入用

女給

唐木

女髪

女中

女給

市 大連市岩代町 東京カフェー 電二二五七七 東京カフェー 電二二五七七 東京カフェー 電二二五七七 カフェーリリー

女給

電話七一五五番

かで平和だの解釈部に 「何だい呼び出しか

英常文

既な仕事

邦文

蓄音

門札

新古 金銀白金イダヤ時計高價 電八二二六番

竪

少版=6×足版+2×(30 少版=0×足版+2×(30 貸家

牛乳

電話 セハ六七

酒

席に限り

旅順十年

町受

24

•葉

下宿

酒店細橫通磐城町電八三七二武田 動人望市中央市場正門前

ありもものなる地。これにの所有品にもてがらく物質がステッキあれざ、そは打せもに用ひられたさもの

他、庭園中に於て、同家屋

蕃

大連 ボーズ 天榮堂 信濃町市場前 電五二九三素 信濃町市場前 電五二九三素

大連西通。常盤醬。西廣場中以

……店商の等吾 外の服洋紗羅

町栗背市順騰 店商野吉 濟生醫院 病

產海鮮 軍魚 御蒲

古着

町たじまや電六六〇一番が記具高價買入

と金融

建築

五丁目二九雄将電九三一三 一ケ月金二十二個より 伊勢町九十九番地 東 館 電話六八四九番 左官材料安質販質 左官材料安質販質

日隆町 さかひや電五四三七番 紫藤用

聖徳街五十

上渡邊商 天電六八四一番

習字

問用 屋達鉾 HI 座 大連 三 町

滿一鐵 貯 炭 場 塘町 火 場 塘町大災海上保險株式會社代理 業 石炭商 話內 三出 Ξ 〇六番所

新古洋服い 三味線及附屬品、質流、 旅順邊河海 矢 渡 3 衣服店

専門のヤナギヤへ蓄音器修繕は 東京テムパー狂犬病 東京主対施行人院質 東京主対施行人院質 東京高病院 東京高病院 男日女 主

製造元十一間、松中製造工作の四大連市二葉町一〇四 一番店

圓

▲春の 女毛學小製校の キマシ 生物 友 別指七帶七錦銘帶夕

仕ジ定し立尺服 服實地ル側ル紗仙側 く拔を地頭一然嶄 店服吳やすびる 番〇三一話電

| 焼繭に捨てられらハバナ・ベールのレンズ、駒製用に用ひらも て、血物に染みし關ハン・ 部の住居、そしてその をしてゐた。此處は様 やしてゐた。此處は様 されている。 強なし。 に基さたれば、以後はこれ等の撃士 さかりる協樹格子になったが、 人。それは絶難に口外出來ない事ださ主張してゐるのです。 ださ主張してゐるのです。 夏長は?」 育かに 頭を 随けた。

りご見え、 響とか 000000 日案内 金属加工指 大学 (大学) では、 一次 (大学) が要が、 一次 (大学) がまれた。 「一次 (大学) がまれた。 「一次 (大学) では、 「一次 (古本

七元

藝精

算盤 天帆 ミシ

クサ 大連劇場隣根本薬局電七八六二

人暴して家庭は常に春のやうに和 ドアたコッコッノックして、妹 思いの妹、妹 越いの兄の二 の伶子が鍵をのぞかせた。 此の家

塵紙 戦良の三山島紙 戦中に家庭问徳用の生選 本病、禁食薬、特婆大博士ありれた連沙河口大正通八五三共商會の大正通八五三共商會の大地域の「大正通八五三共商會」 家傳 溟速町五丁目二〇一番地お灸 家ハリ灸専門療院 電話八二〇三番

本の まっぱ 二十 代 三十 経 三十 経 三十 経 三十 経 三十 経 三十 経 五 美味 こ 滋養に 富 む 好飲料 迅速 配 ち 美味 こ 滋養に 富 む 好飲料 迅速 配

寫眞

白帆

此印に限る

チリ紙は福盛號 電話五六八五掛

香ノ物付 金五十銭

特に春の食慾を滿たす

齊 察體三六六三垂 察體三六六三垂 原明五七 原明五七 家事一切 家事一切

純日本料理は

は

食道樂

t

和

雪き

五

九

美

筑後屋曾店

味

電話六六八八番へ 洋服類舊穀

服

店

特田順天堂 電三二〇九番 特田順天堂 電三二〇九番

本病。墨丸。刷面。痔疾。ローマチ 婦人病内膜。喇叭管。卵巢炎。 胃 健康 は國家関係の基本なり 健康 は國家関係の基本なり 大連市浪速町五丁目二百一番 ない、リ 大連市海速町五丁目二百一番 學校【女子・他に日毛製サージ色々 尺質いす他に日毛製サージ色々 尺質いす他に日毛製サージ色々 尺質いすを 一ル 荷揃び春の製コート地 原順電話七九・五五九番) 近江屋 吳

語灣

市內但馬町二〇市內但馬町二〇

自轉車ギ

村

商七

會旅順元號 會

支書店

樣皆の

運 , 歌動。 制 文世具 葉 ۲ 英叫 服 装

電話 六張 話 書 ●所 事店

員 0

白 王

山

寥

拜



肛観無比、一般観察の目は行進白玉山に参拝した光気

を舞臺に

烈風中演習の壯烈

「來年は來るか

ごうか判らぬ」

毀領

一

を荒

強盜團

中村司令長官語る

・ 伊勢、霧島▲十二日長門、日向 足柄、羽黒、古鷹▲十一日長門 足柄、羽黒、古鷹▲十一日長門 ・ 一 日長門 ・ 一 日長門 ・ 一 日長門

艦隊に記念品

を ・ では ・ できる ・ できる

建築技術上注

水兵さんの渦卷

郵便局は年末以上

草分け古老連の

懐古會組織

五日第一回の座談會

各方配の代表者相寄り協議會を職後一時より地方事務所像上に於て 速慰安會開催の伴につき今八日午 帰除下士卒の数

我勇消防隊

十三年水哈▲鈴木完治 ○(六○) えて深東十二十三年水哈▲鈴木完治 ○(六○) えて深東十二

撫順の各競技部

豫定表決定

盗りますのと

邦人が電話

一級の草分け古老連が最近 一級の草分け古老連が最近 世界しつ、あるので哈爾濱 世界しつ、あるので哈爾濱

を記述している。 を記述して、 を記述している。 を記述している。 を記述している。 を記述している。 を記述している。 を記述してい

住所不定無しる外滿月、松輝・白癬で同樣無錢又一日は玉の井で無錢飲食をなせ

詐欺漢捕る

反物や洋服類を詐取 各料亭で無錢飲食 天

アルミニューム獣の脚環に装着して砂をした状態の中間の大なの変越ありまに一脚に

會、卅一

■ 連 本七月五日全滿洲パレーボール選 手権大會 女子ン於大連・同庭球 郵敏・または本溪湖遠征、中旬 郵敏・または本溪湖遠征、中旬 一二日長脊撫順 郷練習試合於本天 十二日長脊撫順對抗陸上競技大

・ボール選手権大會(男子)於大工大連選征、廿八日全滿洲バレ

1233456789

健氣で可愛い軍用鳩を 無残にも傷ける狩獵家 野鳩との見分け方數々

日のこと



町のニュース 東日南紙掲載、加藤武雄氏原作の 東日南紙掲載、加藤武雄氏原作の 本質性に迎へられてある大毎、 本質性が家屯公所長 六日朝來奉 本質性が家屯公所長 六日朝來奉 本質性が家屯公所長 六日朝來奉 本日本天工事臨事務所土木長 本日本天工事監事務所土木長

所長 六日朝來奉

中島實業協會長

辭表を提出

ハ日定例評議員會で

があり並に圓

りあり希望に添び得なかつた人も人員四十名を超えたる」

● ▲竇康渡里氏、六日朝急行にて新任地郷家屯へ ●岸上正維氏 同午後一時半寮列 車にて新任地関原へ 車にて新任地関原へ 車にて新任地関原へ 車にて新任地関原へ 単位繁敵氏 新任職強日語學堂 教諭さらて熊岳城公學校より着 ◆大倉友次郎氏 家族同伴六日特急で内地に引揚げ 家族同伴六日特 後の特急は何れも旅順頭看が連く を発力時代の普通列車午後九時 な年後六時代の普通列車午後九時 でを発力時代の普通列車午後九時 であまれた。 便来時間に間に合はない

主 嶺

警察の射撃會

質麗射縣會か開催したが聯続二百 監地電船隊射縣場に於て第一習會

六日商埠地種苗圃で

野通り、新城子、渾河各派出所

八」を上映する

で終三ヶ月間無粹交尾の郡めに膨

所管內 原家屯、縣樹盛各派出 原家中、吳家屯、吳家屯、縣村盛各派出 同二十八日 浪速通り、奉天驛前

五月十五日の神社祭典の日である五月十五日の神社祭典の日である

死體發見さる マンク船乗組船員動震道(こ)四日の船属で行方不明さなつ

の死體は五日午後十二時二十分警一さ時期と目下取調べ中であるたジャンク船乗組船員劉德道("シ) (こ) 劉洪滿二男劉茂銀(こ)の

電子というでは、 一二、四の配日春日小県校識堂に 一二、四の配日春日小県校識堂に 一三、四の配日春日小県校識堂に 一三、四の配日春日小県校識堂に

つ氏夫人 同上

スキー氏(毛織工場)

管內徵兵檢查

奉天獅吼會では七日午後七時から 公會堂に於て商科権の研究計議な ならな

电各派出所管内 直轄,陳相屯

奉天の植樹祭

職認 三日午後七時より新學院に第一時、第二期に係入學 三期に係入學 三期に解析第一期に所述 第二期に解析第一期に所述 第二期に解析第一期に所述 第二期に所述 第二期に第一期を添入至 200 年間 第一日 200 年間 200

實業校始業

七七、三六二、〇八錢

小原所長逝く

岳城

おりての強力犯の代――四日午後 ・ 世時代市内東二條保鑑浴場前「華記観点」だポーイ王作真(ご)か同 ・ 記観点」だポーイ王作真(ご)か同 ・ 記載を換え、十個のものな鑑彩 を選ぶ

三月輸組成績 平街

本学、船引渡のため天津に向いたる田中秀一氏は引渡な了心四日は整でた。 は率天小県校より五山着れるたは率天小県校より五山着れるた。 が任蟹ロ小學が長森日市太郎氏は本天小県校より五山着れるた。 一氏は七日任地へ出致した 一氏は七日任地へ出致した 一大は七日任地へ出致した

午後七時から提灯行列をなす

数所に於て答宗布教師講話をなら、これの一般教育にから花祭りを催し高野山布

で無事大勝、閉戦三時 に至らす後等数単陣形像れ九新零 に至らす後等数単陣形像れ九新零 で無事大勝、閉戦三時 釋迦降誕祭

を認可せられ後第金額は金六萬二 ・郷族検査所剛屬屋特築 一、郷族検査所剛屬屋特築

ラップを切る全戦山野撫順ラグ

業

◇紡績工場の女工◇

7

は、一寸野つたらズルくとで来り、 は、一寸野つたらズルくとで来り、 は、一寸野つたらズルくとで来り、 は、一寸野つたらズルくとで来り、

糸を吐いたり

巻いたりして…

数に無かった、出口に接した苦糖。 おり出観である、この逸に我が同じた被女のが様に 型戦する神の間にも彼女のり様に 水車 うないのない 三百 整の枠機、水車 の が 一般に 大きない から は かった、 三百 整の枠機、 水車 の が で は かった。 三百 整の は が で は が で は が で は が で は が で は が で は が で は が で は が で は が で は が で は かった。 との きに 我が同

スマ

履物

は

分"

川町

内三

電履

五物

七

1

食

料

品

部||||

渦卷く棉花に

苦闘する

日給二圓十五錢に

週一度の休

地間時間ですから、教婦に會つて お話でもなさらうさいふのはむっ がもいでせう」引撃を渡されて見

が多で概を解かれて大の室に送り の変を遊かにでもさ工場内を案内 の変を遊かにでもさ工場内を案内

なたうに確実なものであるなられたうに確実なものであるなら

▲ 感でしょ大便と限つたことは

間に從つて行ふべきもので、さん

一鵬は鬱師さ根談をした上その指

◆相談係宛 ◆用紙ハガキ

し家庭療法を行ふ場合は

てるたちめに治る病氣も治らない やうにして了つたり、治療を困難

櫻。

内包

"科

チブスの総口免疫難は殺菌の出ることもあります

B 蘭の郷出は当さして大便ですい、が選はないのです



による

臨逐するさいふこさはこれがほ 納豆を食べさせてチプス酸を

は少からず興味のあるここですは、ば質に偉大なる發見ですれ、 るるのですが、町の患者には有いては多くの放性が考察されて かいるとの放性が考察されて かいるとの放性が考察されて 要家さして十分破影を表すると したこさによって其の確實性を ではできこさは出來ませんが かの極の研究に對しては我々は かの極の研究に對しては我々は

、今度の納豆による殺敵も といふが決けないの A 全くです、(曜じろ表)館と書からが、(根本)です。(曜じろ表)館と書かてるてとなりのが、(見えてるてを)が、すずアス菌を養ってるて之を)が、する。 つた何在です 保商者さいふのはまっさに困 (版へて置くこさはまこさに必要なでしたな田舎賢者のやうに色々とならべたて素人者へでことはまこさに必要なでした。 底に備へてある難で別に危険な薬」ての薬品について著へなければなす、アスピリンなどは大ていの家。にアスピリンばかりではなくすべいを用ひることはまことに危険でしなければなりません、これは戦

庭に一通りの急救薬品を

のた用ひたりするこ往々心臓を害が配ではないのですが用ひる時期や

れたり、却つて病気を長延

素人療治は危険

先づ醫師と相談をして

ス菌の根絶虫 二木療病院醫員 断がなくなら

今日までに 要表された 菌の 脂液 なんることが必要なのであつて まれることが必要なのであつて されることが必要なのであつて **防震の中に居るので、之を經滅** もる保蔵者のチブス酸は好んで

A さう出來れば最も安全なのですが、チブス患者はたさへチブ さころもありますが、之も中々したの監視をつけるさかしてゐるかしてゐる 来ないやうになってゐるので危 もので、危険此上ないものです 保南者を強制的に入院させて ては何の効果もありません、帰 窓口免疫がは病気の事防に動力がありませんか

が説は至極能戦でして、活け流が説は至極能戦でして、活け流

りません

近眼の橋正 の近眼ですが家庭で手軽に矯正 の近眼ですが家庭で手軽に矯正

ら、自玉の属を降らせるのは得るいは得る。

大金を安全に 対れいのですが、最も安全な方法を対数へ下さい〇長春一婦人 法を対数へ下さい〇長春一婦人 人を指定して送つて置い内地に離り らんさする土地の取引銀行に受取 らんさする土地の取引銀行に受取 らんさする土地の取引銀行に受取 が、まして送って置い内地に離 かってから受取るやうにすれば最も です、たさへ小棚手が途中姿をです、たさへ小棚手が途中姿とです。

も云はれの風情があるものです

して修確なものであるならば全 ん、今度の納豆による方法が果 るものは未だに一つもあり

せた軍艦:一般 車の中にも、水 車の中にも、水 車の中にも、水 車の中にも、水 送り四へのライターが

で出来、しから「寸老へつかなて素末から霧の弦さなつて織りて素末から霧の弦さなつて織り

グル粉コ

E

100天入 ¥ 38

200天人

髙級

番 共福話電

茶

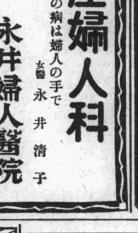
牛封皮詰

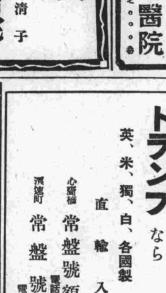
ハブ草茶

に度を能って置い度の正確な眼鏡だん~ 度が進みますから眼系響がして、打捨て置くさ ▲御頭にも、電 職合艦隊の入港 金線印 利









ラン 獨、 なら 整號 分店

御相談に應じますの線業に関する線での

電話六五四四番地大連市兒玉町四番地

J

鑛業所

二五九

料の配合に依り其滋養强壯力極めて優秀、月底消化吸收亦最容易にして、胃腸を害よの憂無く美味佳香の菓子形にして、小兒は勿論何人の塔美味佳香の菓子形にして、小兒は勿論何人の塔

を無く 併る諸强壮

理想の肝油製滋養强壯料

醫學諸大家實驗 推獎

4,63

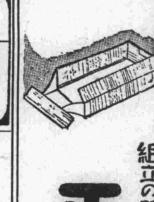
月廣殿なる

是非一度御來店を……… 豐富に揃つて居ります

高新新新新

粧品專門





The sa

大郎ガ ハツケン シタ キレ カツテ アル キレ ト オナ ジ モノ デ アツタ

トショリ ハ「ソノ キ イテ クレタノデヤガ シランヨ」トイフ

カサンハウシハ

ヲ デタ、 カレシカツタ、太郎ハウレシカツタ、太郎ハ

日

丸 號

ユ

#

次

値段の安い

組立の簡單
あ

ヤンボ練兵生業

取

産物、砂糖、健詰類、流体、機可、紙類、脈炎、調料は工業製品、な、繊道用品、

眼

場

江庄場馬 ルトクド

八七五八話電·話橋盤常連大

(報)二二二一大番

連合大 代理 和京店

所滿 業 在 張 務

牛莊、

業、造船業及附帶事業 安東縣、奉天、 大連市山縣通百八十二番地 運送業、

式稼

長春、哈爾賓

保險並に船舶代理

進呈 7 石鹼本舖

一円の では、 一回 では、

牌金會覽博業工學化回二第 牌當產國良優會覽博京東 藍 個受 賞等優會協明發國帝 製創郎太魏合河

海市 ② 発生 スプッロド油肝 Cod-Liver Oll-Prope And Windows And

(美工品品级)

で実味住香なるが故に何人にも適うで実味住香なるが故に何人にも適うで、特に肝油の飲辛さに代へ用に便に、特に肝油の飲辛さに代へ用に便に、特に肝油の飲辛さに代へ

以て遙かに大なる遊臺強壯力を現す。 更に許多の特色を脈へ、遙かに代表が 神の有らゆる鱗藍を除き得たるのみか 神の有らゆる鱗藍を除き得たるのみか 神の有らゆる鱗藍を除き得たるのみか

特徴を持つて居る からてございます 現今有名ウキスキーの間には殆ん ど差異がないさ言はれて居ります が
それは幾ての日本酒が同一だ せ言ふのと同じてございます 「黒さ首」の特徴は共香が非常に高いさ 首ふ事でございまして 又ウキスキーの 生命も實に其芳香に有るのでございます スコプチ ウキスキーの頃の成れ質美されんと する方は先 才黒さ 白 丸側使用下さい 總代 理店 **BUCHANAN'S** SCOTCH WHISKY

作品を火ルアのプログルビアの として J. Contraction SO POPULAR それは品質及

戸宜輕々開閉」「身上綿屑由屋内て外へ出やうさする殿の上に「開て外へ出やうさする殿の上に「開 がついて見るさ記者の外套にも 様は大きな空 彼女も亦姿を くらまして…



(E)

春の大掃除

海軍な樂隊の演奏會……きのふる

大連署保安保ではえきに内塊を設すしてあるが、これがから散躍者の一番の稲手は女給の制限であつて一番の稲手は女給の制限であつて一番の稲手は女給の制限であつて

方針となるので、 常然の資本化せる今日常局の者に安結の資本化せる今日常局ので、 常然

反野あつても保安衛生上のでは、一般で教作原因を作るので

総氏の
脱父にて全國の來滿は
整高野佐三郎範士は滿剣酸道部範士高野族
が同範士は滿剣酸道部範士高野族
が同範士は滿剣酸道部範士高野族

滿蠟大連道場

森 醫

人工太陽燈設置

製特局賣專檀白府政度印

され、これ以上に達

局段者の

對抗

劍道紅白戰

關東廳軍ご滿鐵軍が

第二十回春季劍道大會に

その點で小野派

電話九五一〇番

士は椴士官以上七十三名。下士士は椴士官以上七十三名。下士

古一、同增田六郎、同渡邊滅太 一三段長崎達吉、同爱甲笃志。同 一一、同増田六郎、同機 一十四郎。同場 一一、同増田六郎、同機 一一、同増田六郎、同機

同柴滕茂巳、同三宅欣k 無、同星野五郎、同佐 、同星野五郎、同佐 、同星野五郎、同佐

幸校

大連市は目下入港中の第一艦隊網 ったがなほ八日は市内谷甲等単校 ったがなほ八日は市内谷甲等単校 一つたがなほ八日は市内谷甲等単校 一のたがなほ八日は市内谷甲等単校

病院學校倒壞

極端なる制限は營業上の支障

結束し

て嘆願

一連する態像は心を変がいまする

飛行新記錄

▲五日大黑町、日新街▲六日西湾轄水樂街▲四日菫町、紅葉町

帝國劍道型の父

高野範士きのふ來連

剣道の型を語る

女給が一つの資本化せる今日

厂廢運動

が概されたが膨下まで女字通り立 能の除地なき盛以で番外に軽減の が概されたが膨下まで女字通り立

電園のメ

リーゴーラウンドで

子供に返る水兵さ

事になってゐる

不良の葡萄酒

高鐵線版に依職一般毎に樹香の結 た人巻と共に洋漁館の暫込も楷 大巻と共に洋漁館の暫込も楷

勝隊入港に大連の館にうらゝかな 「機で中には毎年の艦隊入港毎に来 が強調を殺する難しい光景もあり が強調を殺する難しい光景もあり 春氣分を齎した 接待あるので後から

近く開所の運び

権威者の顔觸も内定

四六二一順)は昨夜十時半坂//病。の髪風雨にて波波高く門言を外六の髪風雨にて波波高く門言を外六の髪風雨にて波波高く門言を外六の髪風雨にて変波高く門言を外六の髪風雨にて変波高く門言を外六の髪風雨にて変波高く の處容島神にて徳山で船の徳山丸 二汽船坐礁 門司港外で

強く吹き上げる北風なも高

同三時中終った。また

ゴラウンドけ艦隊歌迎で 軍樂隊演奏 電氣遊園と協和會館

春・花時の 陰地方は積雪二

の院及び七久保規院は御歌し又同 明民家八棚土井自動車學校々舎一 村田大家八棚土井自動車學校々舎一 八尾惜敗

『大阪特電七日鍵』八尾中學素機 高声、宮戸、富水墨電三氏衛児の 下に八尾の先攻で開始、八尾一回 下に八尾の先攻で開始、八尾一回 廣商勝つ

上か扱いた安打で強り同覧さなり 上が扱いた安打で強り同覧さなり 上が扱いた安打で強り同覧さなり 試合は五分々々と思はれたが顧酬一場所は住宅地に接近する必要上伏一意見相談所を設って上る抜いた安打で達り同點さなり一七月までには賦所の運びさならり一は沿線主要地に放て で地が部社会施院係では之が下 を置き二名は見童に発験の見重が完所は大年度課算に 見鑑方面に附置する答句研究所に大年度課算に 見鑑方面に附置する答句研究所に 二名は見童に多い耳鼻咄喉 離及びが人一郎に関する極腕者の 手震をする、他の二名は各家庭を 解してがいた。之等戦門家 郷つて育見・衛生、紫養等につき 時ば何れも計覧さして挑戦し速くも 覧地に指導する、他の二名は各家庭を 解される計算を 郷つて育見・衛生、紫養等につき 時ば何れも計覧さして挑戦し速くも 覧地に指導する、関に七年度から の は何れも計覧さして挑戦し速くも にあることになった。

珂の 球及び久森の左翼な

全選手の出述へを受け着連したが 会選手の出述へを受け着連したが 会選手の出述へを受け着連したが **は同選手**】

品岡

岡 糸 電話七=00番

A八にて八尾懐耽っ、閉に出の布裳前に副ふ三墨打で



小池選手着連 の決勝戦は廣島商業さ中





北川一十職選手を確め多転情報組織手さして今シーズンより活権保護手さして今シーズンより活権の近いかる城で二略武



全滿洲サ

ビス賣出し

満洲日報社三階廣間及講堂 昭和六年五月廿八日より

賣出店

全滿洲各地小賣店總動員昭和六年五月廿八日より

被害者を

全滿輸入組合聯合會滿 洲 日 報 社

の熊羅更になく を解剖 と歌願する處あつたが、之れに對 と歌願する處あつたが、之れに對 と歌願する處あったが、之れに對

吉

田洋行

博士の來連を機さし、散迎會を乘にして商法の権威者たる片山義勝にして商法の権威者たる片山義勝にし、母校の恩師

お土産には

商高砂

食料品店にあり

▲お求めの際は 高砂商標さ

店

商

根

紫檀細工、支那土産品 内地御土産には最適品

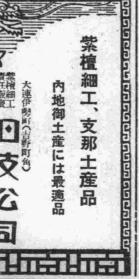
お方に切にお奬

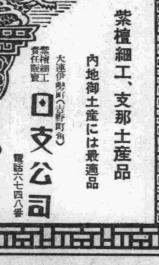
外の藥で治らぬ

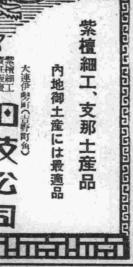
め申します

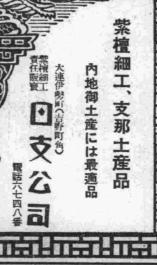
送試 十球人 金五 間 金二 間 個

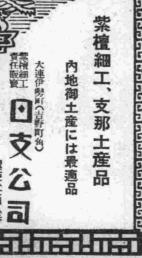
政府白檀專賣所

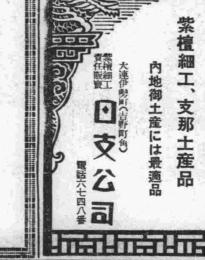














教育元サンタル高行電話東セー六番

海 洲 出 張 所奉天千代自通一六番地震 話 二二五五番地

鐵市豐都區

章天佐 藤 廣 灣 堂 章天井 上誠 昌 堂



品質桝目確實 多少に拘ら 連鎖商店。贈来大島屋

あるさ時には核に館かされて食 器板であるもり被否常単層だけ と、単母長、主能長等が 人、融長、単母長、主能長等が がであるり、独否常単層だけ

京桐箪笥

東京省銀座道・東京省銀座道

が家具店

會葬御禮

野

中

秀

次

爲の迎歡隊艦

書主催することになりました
の規模を擴大して左の通り來る五月二十分回更にその規模を擴大して左の通り來る五月二十分回更にその規模を擴大して左の通り來る五月二十分回更にその規模を擴大して左の通り來る五月二十分回



力

ラ 3 小型活動 御安い新賣値の

眼鏡

カメラ専門店 松 村 洋 欧米流行の粹を各種豊富に取揃へて居ります 欧米流行の粹を各種豊富に取揃へて居ります 何卒此機御買上の程を!! 割引 提供

尚艦隊入港中は一般の御顧客様方にも同様御割引申上げます Figure 7

佛崎ボルトウ産 神ング・オフ・キング 同 ゴールドン社・ 同 ゴールドン社・ 1707 テール(中口) 本各地名 產 珍 物

8

ジーアリキ

お米のねるける
精等・米 「以四圓三十銭
特等・米 「外四圓三十銭
大田 四圓三十銭
大田 四圓三十銭 山店

第十回購買會第五次當籤廣告

版十二會則部五進

界各國

東京風菓子謹製

殿正なる抽籤を行び右當級候に付

二五八七八 00000

二四四四八

一一一二 五五五四四 九五一七三 テトトポロ

00000

五三四四五

費なの美の完成です。

九十十二二

三 古 士 十

タダアゲル 無線線 ・ で、 いかる人日に月に多数 ・ で、 いかでも、 ・ の研究を ・ のの研究を ・ ののでも ・ のの

でもしちや、配目にもからはるツにかく、おいら自分の鍛地を得感したが、おいら自分の鍛地を得感

東京

「餓地はよかったれ。 え?」 は、は、は、は!

日

大連 」の名は

▲滿洲公論 四月號) 價五十錢東京市小石川區縣可ケ谷理科教育 四月號) 價四十錢東京市小石川區縣可ケ谷理科教育

(八)

猛省

龜 田

品 二瓶函入壹個お添致しま 一樽毎に味の素十五グラ 萬醬油 九升詰

景品

加た の の の 新行

がめめ

黒髪に染る!! 彩かるか

ま!さらば)二 十 鏡 京一九三九八五〇

人小供服生物をある。 借九九三七話電 栈公荥德 効有對絶 藥病ん

新選 元 0 齟 **単**<○□●

名

專小 兒 門科 **今井醫** 大連紀伊 日二七 。院

ロサンド

Say it with MARY 何を、おいても メリーをつけて

■發表――昭和六年六月下旬■締切――昭和六年五月末日電賞品發送の費用は凡て當方の資擔なります。

石

定〇

〇規

り方は開き封にして三十匁迄郵税二銭

先 宛 案 答 町寺賽久南區東市阪大 (面方四面) 係實懸 店商平賛尾平 町喰馬區橋本日市京東 (電力東南) 係實歷 店商平替尾平

品賞の荒 七等レート固煉白粉 五等レート粉白粉(十五銭)五番レート粉白粉(十五銭)五 三等特製ハンドパッグ 一等婦人持金側腕時計 一個宛式

版 (旅行用) 參 百 名 (旅行用) 參 百 名 名 名 名 名 名 名

最新型婦人洋服 お 召 一聲宛 反宛 五 拾 名



ます。○○○は何でせうか。 入れますと婦人整容上の標語でなり 次の句の○○の所へ適當の文字を

おいても〇〇〇をつけて」

やさしい面白い懸賞

ります。何色でせうか。

右二題の内一

題お出來の方は正解者で

〇答案用紙〇

The Most Powerful and Reliable Medicine for Gonorrhoea.

に痛る破壊 二 止みを視さけ るも故れれれ ごもる さもなれれれ さもる

物カルカン饅頭を整護所の電話大体飛行式ダイマル菓子店に質脳が申じまずダイマル菓子店に

治淋薬王として全世界に

雄飛せるリペールを断然を高点な変更するに至れり、内服と同時に腹粘膜より吸收されるリペールの効力は世界の有ゆる治淋藥を断然に至れり、内服と同時に腹粘膜より吸收されるリペールは左の反應を題はす。一、保護型列尿は藍色に變じ强きリペールを関けるが、一、保護型列尿は藍色に變じ强きリペールを関けるが、一、保護の一、全原道に繁殖しつゝあつた無數の淋毒菌は一つ、全原道に繁殖しつゝあつた無數の淋毒菌は一般でで、この場合特製リペールを開によってするが故に平凡なる治淋藥にては寸効なし、この場合特製リペールの偉力迅速にこの猛毒性淋菌を絶滅せしむ。中心によるでは寸効なし、この場合特製リペールの偉力迅速にこの猛毒性淋菌を絶滅せしむ。中心によるででは一般によった。一、異國人種より受けたる病毒は極めて猛毒性を帯び頑固なるが故に平凡なる治淋藥にては寸効なし、この場合特製リペールの偉力迅速にこの猛毒性淋菌を絶滅せしむ。中心によるで要す。萬一品切の節は發質元へ直接申込あれ。・1年2回 十三日五回 中心日地 大阪市裏南久太郎町場的

内地海外到る處の藥店に悉く 設賣元

リベールのむで…… ばいきんの おもしろし

大連市記律町八五(建築協金) 階 大連市記律町八五(建築協金) 階 電話三五五九番 電話三五五九番

名